

チャレンジ市役所「新発想」研究塾2017

## Bグループ

**未利用地**を活用した   
**地域コミュニティ**の活性化

# 提案概要

## 現状と課題

### ■近所付き合いの希薄化

郡山市の市民意識調査において、「地域の人たちと互いに相談し合うような生活面で協力関係がある」と答えたのは、約1割程度であり、近所付き合いが希薄化している。

### ■空き地の増加

全国的に直近5年間で空き地面積は約28%増加しており、市内でも空き地が目立つ地域がある。

このままだと……

助け合いの減少や防犯機能の低下、孤立や孤独死の増加、景観・環境衛生の悪化など様々な問題につながる。



とちまっちくん

私たちは次のことを**提案**します！

### ■土地情報サイト“とちまっち”の創設

空き地の所有者と土地を使いたい人のマッチングや空き地の活用事例等の情報が閲覧できる情報サイトを創設。

### ■こおりやまシェアファーム —みんなで共有する空間—

近年、農や食への関心が高まっていることから、農作業に注目し、地域住民が共同で農作業ができる場を協力団体とともに整備。

### ■地域の庭・イベント広場活用

地域のたまり場や子どもたちの遊び場など地域の庭としての利用や、マルシェ、レクリエーションなどのイベント広場としての利用。

これらの提案事業を通して**目指す**郡山市は・・・こんな地域！

安心して暮らせる

いざというときに  
共助関係になれる

地域の**見守り**機能が  
図られている



多世代**交流**がある

**愛着**がもてる

生き生きとした**活力**  
にあふれる

# 未利用地を活用した 地域コミュニティの活性化

チャレンジ市役所「新発想」研究塾2017

Bグループ

道路建設課	野田	昌秀（班長）
国際政策課	相田	優介（副班長）
資産税課	斎藤	温美
保健所総務課	上野	由紀恵
都市計画課	岩崎	敦史



「隣に住んでいる人が  
わからない」

70代市民

「隣人同士とか、誰でも  
助け合えるような環境に  
しておくのが一番」  
60代市民



「地域交流の機会を  
もっと増やしてほしい」  
20代市民



「空き地を利用して、  
年寄りの集まれる場所に  
したら・・・」

70代市民



## 地域における付き合いの現状について

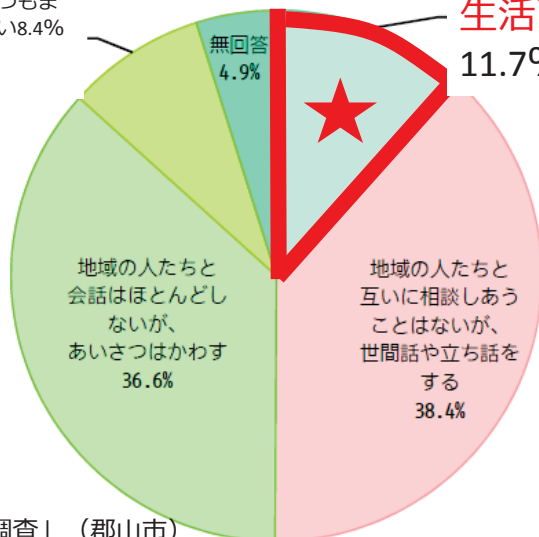
地域における付き合いはどの程度あるか？

地域の人たちと互いに相談  
しあうような、  
生活面での協力関係がある

ほとんどつきあいは  
なく、あいさつもま  
れにしかしない8.4%

無回答  
4.9%

11.7%



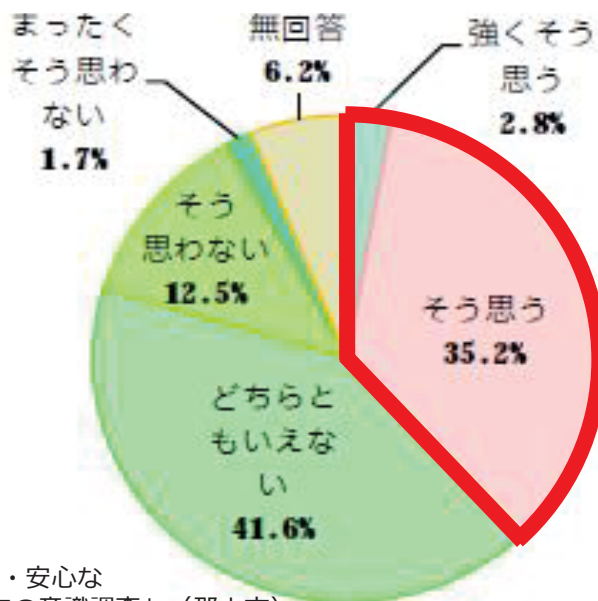
協力関係に  
あるのは  
1割程度

平成27年3月「安全・安心な  
まちづくりについての意識調査」(郡山市)



## 地域での暮らしの安心・安全について

地域での暮らしに安心・安全を感じているか



安心・安全を感じているのは  
4割未満

平成27年3月「安全・安心なまちづくりについての意識調査」(郡山市)

## 活性化したい「地域コミュニティ」とは？

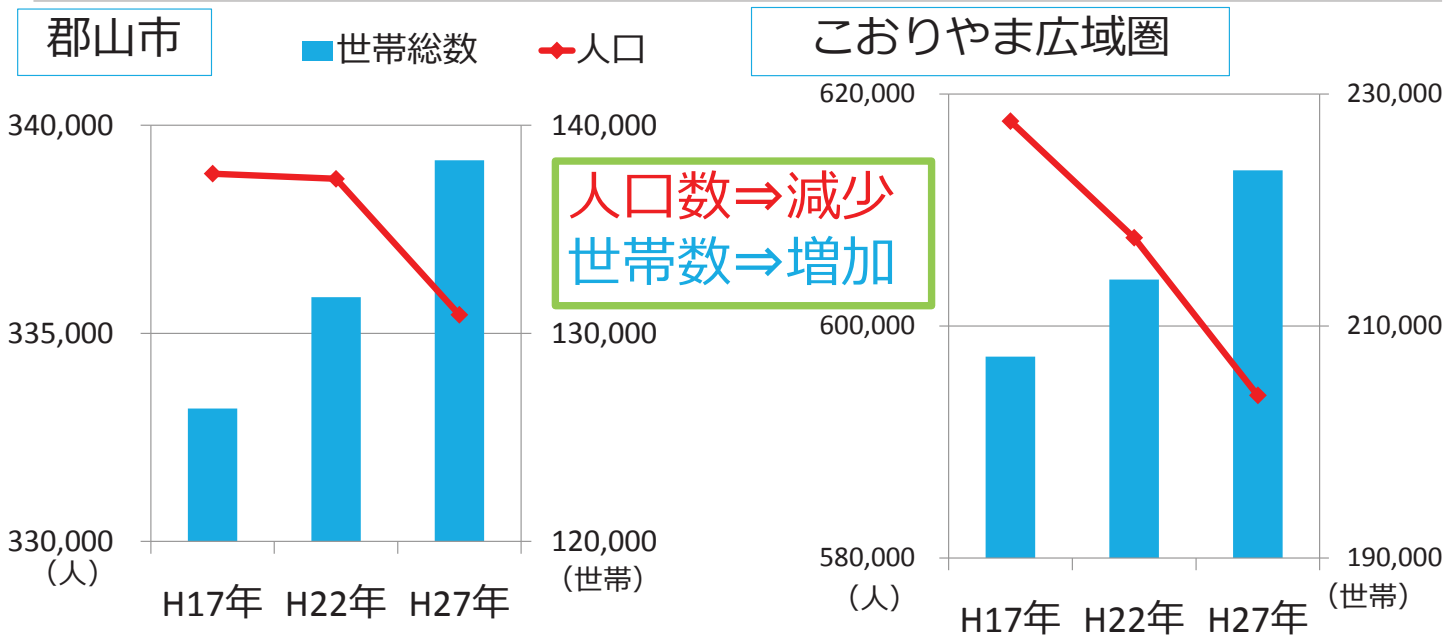
近所付き合い



人口減少、世帯数の増加などで希薄化している  
→日本全体の問題でもある

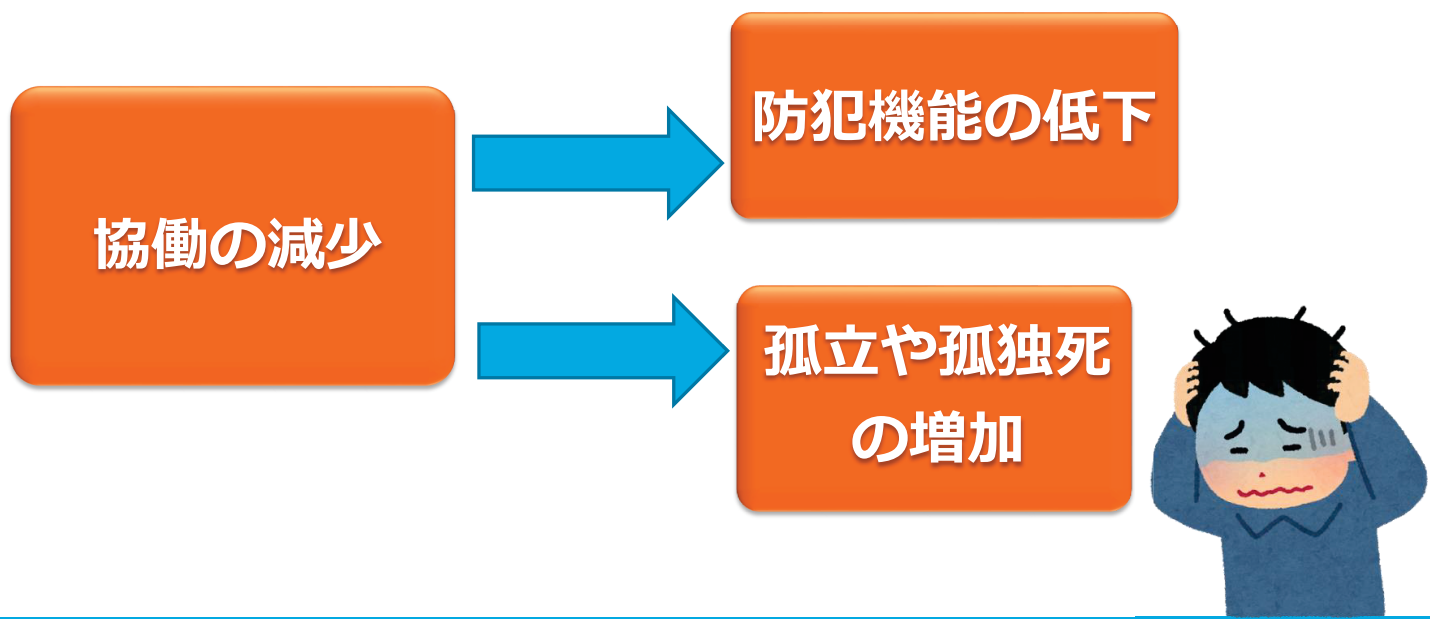
# 人口減少、世帯数の増加

※平成17年、22年、27年の国勢調査を元に作成



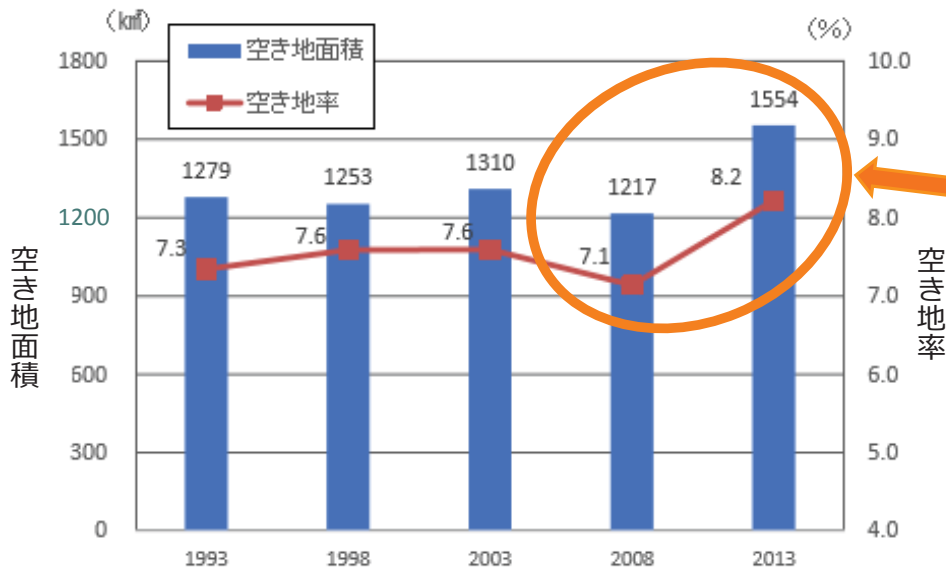
こおりやま広域圏(15市町村)：郡山市、須賀川市、田村市、本宮市、大玉村、鏡石町、天栄村、猪苗代町、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

## 近所付き合いが少なくなると？



# 全国的な空き地の増加

全国の空き地面積と空き地率



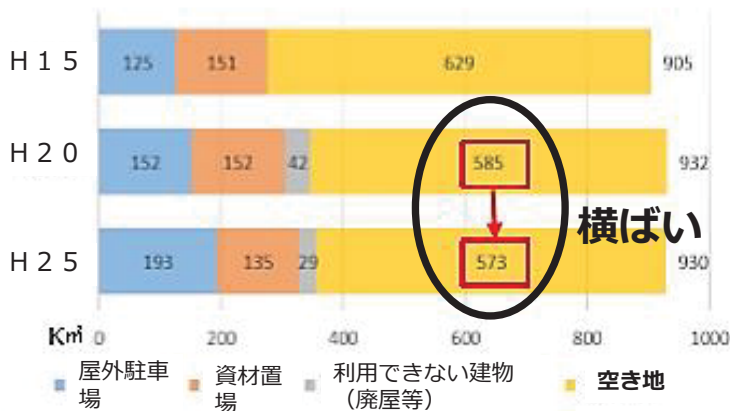
特に直近5年間で  
 空き地面積：28%増加  
 空き地率：1.1%増加

(出典) 国土交通省「土地基本調査」

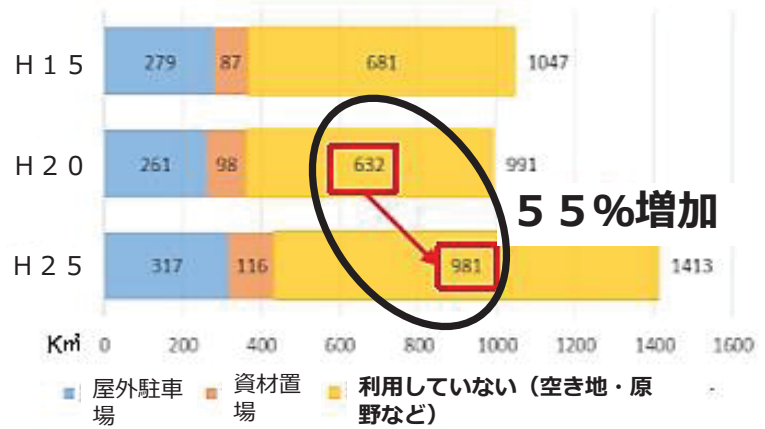
# 全国的な空き地の増加

(出典) 国土交通省「平成25年土地基本調査(確報集計)」

【法人調査:低・未利用地の利用現況】



【世帯調査:低・未利用地の利用現況】

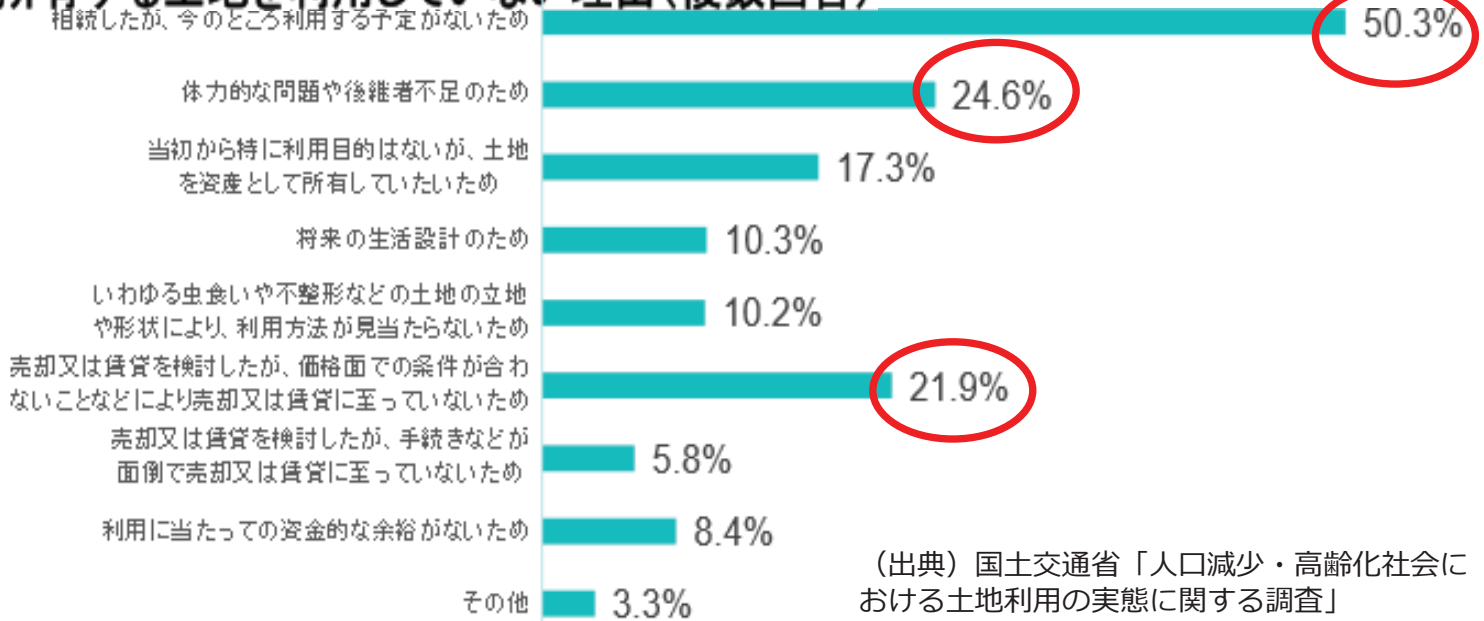


※  
 低利用地・・・(一時的に利用されている資材置場や青空駐車場など) 利用の程度が低い土地  
 未利用地・・・適正な利用が図られるべきにも関わらず、長期間に渡り利用されていない土地



# 全国的な空き地の増加

## ■ 所有する土地を利用していない理由(複数回答)



## 空き地がこのまま放置され続けると・・・？

### 景観・環境衛生 の悪化

- ・ 地域の魅力低下
- ・ ごみの不法投棄
- ・ 雑草の繁茂等による害虫の発生

### 防災・防犯 機能の低下

- ・ 火災の発生
- ・ (人が寄り付かないことによる) 犯罪の発生の誘発



ここまでの話を整理すると・・・

近所付き合いの  
希薄化の問題点

- 協働の減少
- 防犯機能の低下
- 孤立や孤独死の増加

解消！

空き地を活用した  
交流の場づくり

空き地の  
問題点

- 景観・環境衛生の悪化
- 防災・防犯機能の低下

解消！

まずは土地を手に入れよう

## 土地情報サイト“とちまっち”の創設

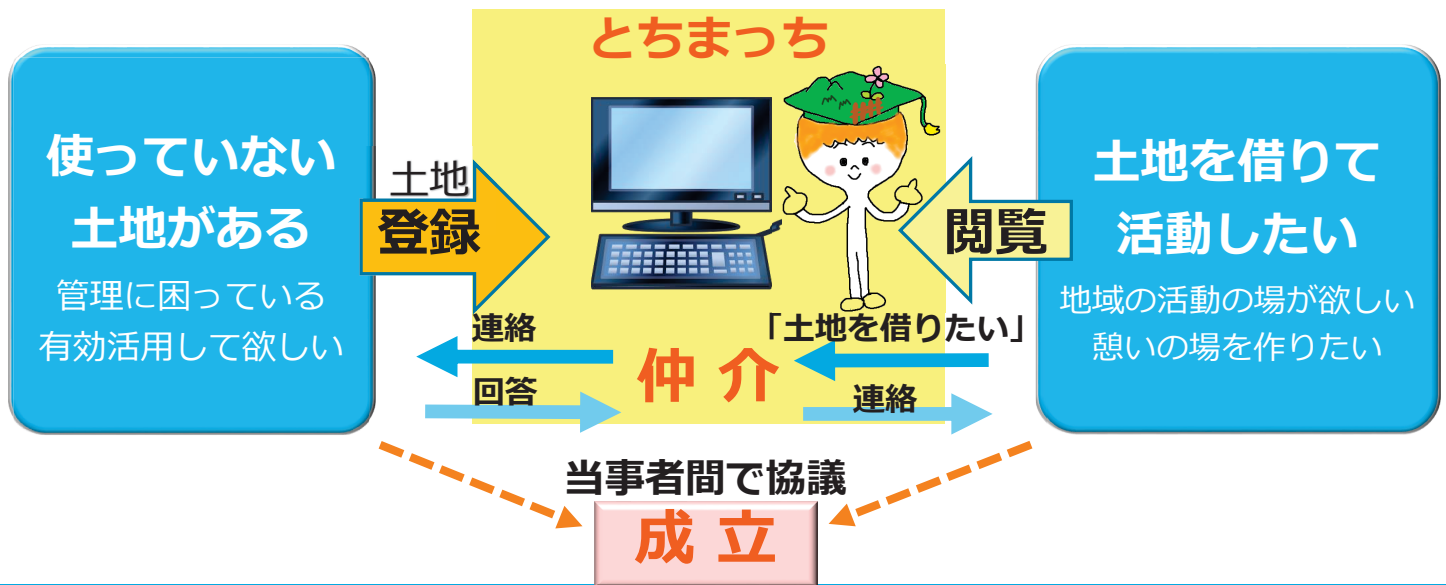


とちまっち君

※とちまっち…「土地」を「マッチング」させる

## 土地情報サイト“とちまっち”の創設

### とちまっちのしくみ（土地のマッチング）



## 土地情報サイト“とちまっち”の創設

### とちまっちで活用情報を公開する



土地活用事例やイベント、土地活用に役立つ情報等を集約・公開  
情報共有で、さらなる活動の活性化を促す

## 土地情報サイト“とちまっち”の創設

### こおりやま広域圏で利用可能

- ・こおりやま広域圏内の未利用地を登録・閲覧・活用
- ・市町村を超えた土地のマッチングが可能

広域圏全体から  
土地を探せる

広範囲で活動できる

多様な土地  
活動の幅が広がる

市町村を超えた  
交流・協力

空き地減少  
地域活性化

## 空き地で何をしよう？

### 農への関心

安全に自然とふれあえる  
場所が欲しい  
20代市民

農作物を素人でも  
作ってみたい

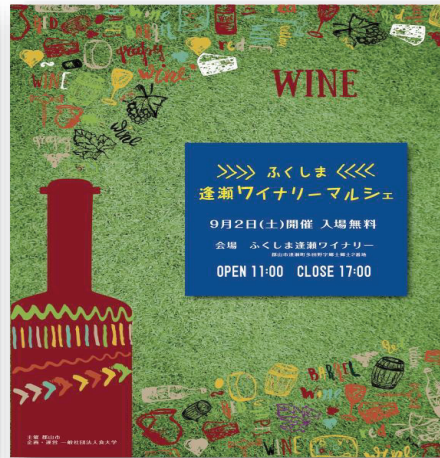
60代市民

農業の大切さを若い  
世代に知ってほしい  
30代市民

市民意識調査（郡山市）

# 空き地で何をしよう？

## 食への関心



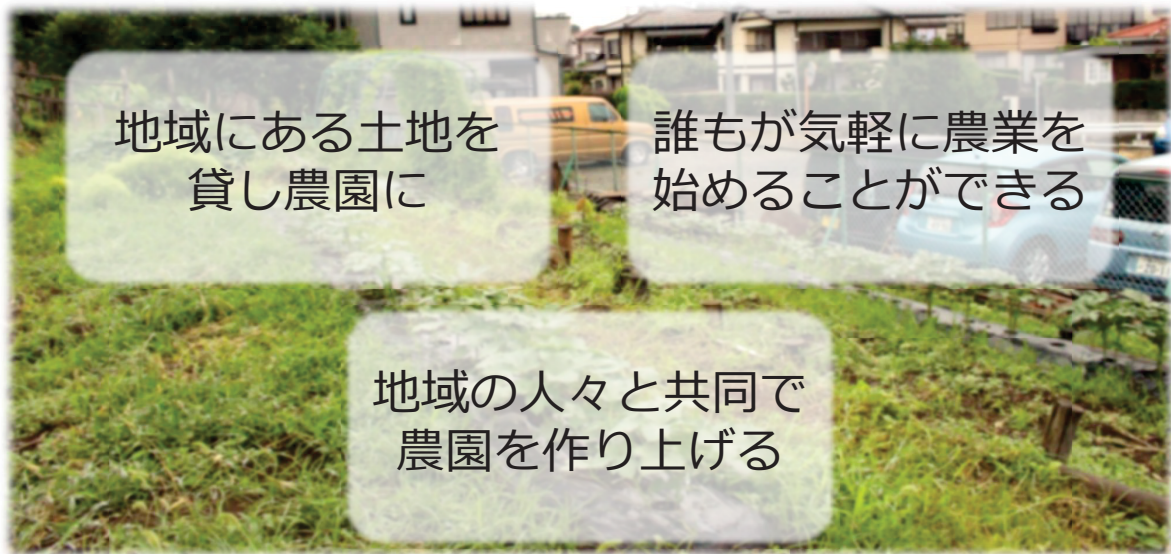
# 郡山で採れた新鮮で美味しい野菜を食べたい！

## 未利用地を活用した 地域コミュニティ活性化事業



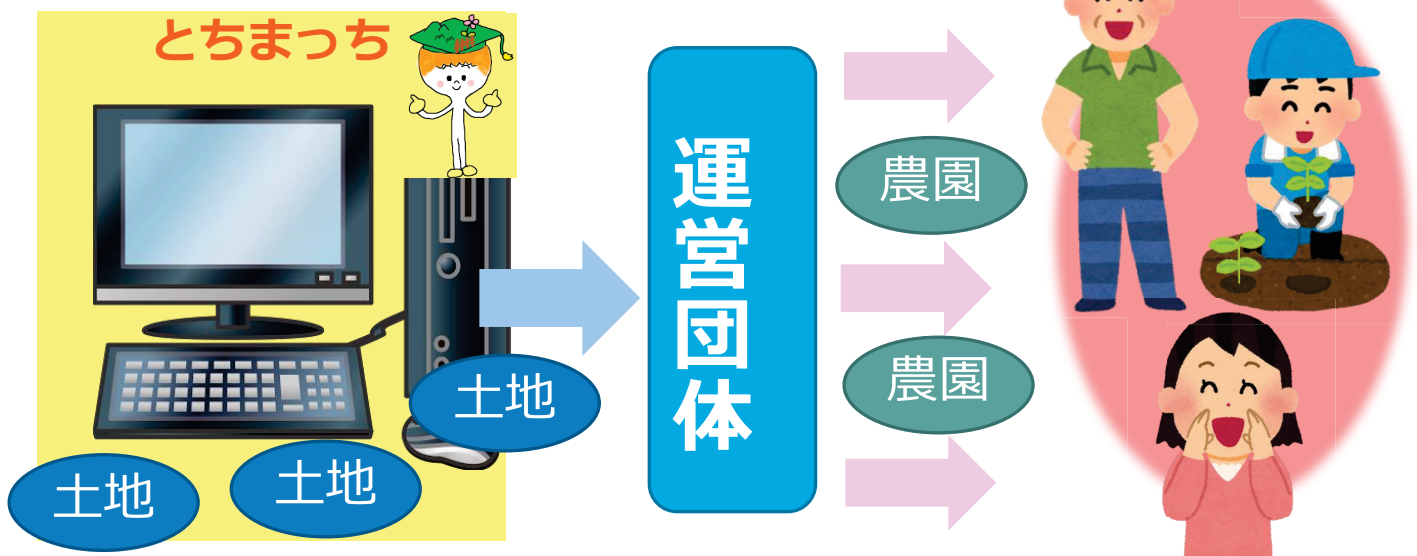
## こおりやまシェアファーム～みんなで共有する空間～

### こおりやまシェアファームとは



## こおりやまシェアファーム～みんなで共有する空間～

### 未利用地が農園になるまで



# こおりやまシェアファーム～みんなで共有する空間～

## こおりやまシェアファームでできること

グループによる野菜作り

食育・環境学習

井戸端会議



イベント（収穫祭など）

ガーデニング



# こおりやまシェアファーム～みんなで共有する空間～

## こおりやまシェアファームに参加した人にもたらされるメリット

こおりやまシェアファーム

～みんなで共有する空間～



緑や人との触れ合い



参加者のメリット

リフレッシュ効果

新たな出会い

健康や学び

趣味の新規開拓

# こおりやまシェアファーム～みんなで共有する空間～

## 農園でコミュニティが繋がる、活気づく

地域コミュニティの活性化

共同作業を通してつながりが生まれる

未利用地をみんなが集まる農園に

老若男女  
様々な人が参加



そのほか、未利用地を活用してみんなで楽しむ・交流する

地域の庭・イベント広場



## 地域の庭・イベント広場活用

### 地域の庭として

地域のたまり場、子どもたちの遊び場、スポーツ広場



自由な発想で



地域に憩いの場を



様々な世代の  
交流

## 地域の庭・イベント広場活用

### イベント広場として

マルシェ、レクリエーション、様々なイベント



まちに賑わいを



新たなチャレンジの場



# 地域の庭・イベント広場活用



サイレントフェス

移動式プラネタリウム



青空カフェ



まちなかキャンプ



AR活用事業



地下シェルター秘密基地



ブルメン市交流花壇

## 目指すビジョン

安心して暮らせる地域

顔の見える地域  
(地域の見守り強化)

いざというとき  
共助関係に  
なれる地域

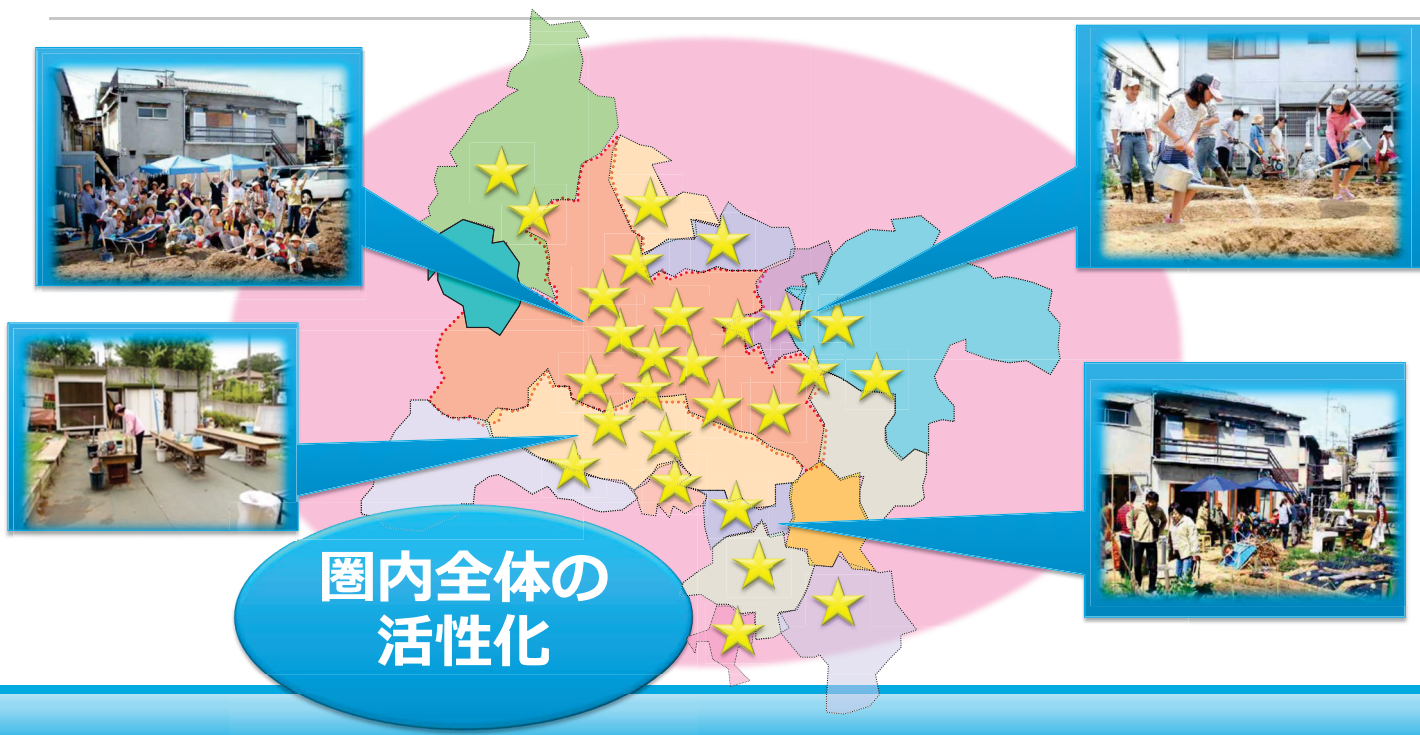
生き生きとした  
活力溢れる地域

多世代交流の  
ある地域



愛着の持てる地域

# こおりやま広域圏としての発展



## ご協力ありがとうございました

宮前コミュニティガーデン実行委員会  
(川崎市)



柏市

今宿コミュニティガーデン友の会、横浜市旭区



大阪市浪速区

NPO法人Co.to.hana



## おわりに

私たちBグループは、近所付き合いの希薄化による問題と、全国的に増加傾向にある空き地の問題を同時に解決できればと考え、研究を進めてきました。

今回の研究で私たちが特に意識したことは、どの世代にとっても魅力的に感じられ、地域の活性化にも繋げることができる施策にしていきたいという点です。世代によって日常生活や娯楽に関するニーズは様々ですが、こどもから高齢者まで幅広い世代の方々が一緒になって楽しみ、地域コミュニティの活性化を図っていくことが、近所付き合いの希薄化による諸問題の解決、地域の賑わい及びまちの魅力増加などにもつながっていくのではないかと考えます。

また、解決策を考えていくに当たっては、既存の資源を利活用し、地域にあふれる様々な問題を1つの施策によって同時に解決していくことを念頭に置いて取り組んできました。

私たちの提案が今後の市の施策に反映され、様々な部署の取り組みの中で、何らかのきっかけやヒントになれば幸いです。

先進地視察においては、柏市役所、横浜市旭区役所、今宿コミュニティーガーデン友の会、宮前コミュニティーガーデン実行委員会、大阪市浪速区役所、NPO 法人 Co.to.hana の皆様から、実体験等を踏まえた貴重なお話を伺うことができました。御多忙の中、視察を快く引き受けてくださった視察先の皆様にこの場を借りて御礼申し上げます。

最後に、研究塾に参加する機会を与えていただいた職場の皆様、御指導いただいた政策開発課の皆様、そして助言等いただきました関係各課の皆様、近隣市町村の皆様に改めて感謝を申し上げます。

